

令和4年度 日本大学法学部

総合型選抜募集要項

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

日本大学法学部は、高等学校などの教育課程において、十分な学力と知識及び判断力を身につけ、本学部で、法律学・政治学・行政学・経済学・経営学・新聞学などの専門的な学びを通じて、リーガルマインドの修得を目指し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践できる入学者を求めます。

総合型選抜 アドミッション・ポリシー

法律学科

法曹コースについては、リーガルマインドを修得し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践することができ、将来、強い意志をもって法曹（裁判官、検察官、弁護士）を目指し、司法試験に合格を志す入学者を求めます。

総合法コースについては、リーガルマインドを修得し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践することができ、法的な思考方法によって、社会が抱える問題や日常生活のもめごとを解決あるいは防止できる能力（紛争解決能力）を備えようとする強い意志を有する入学者を求めます。

政治経済学科

リーガルマインドを修得し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践することができ、将来、強い意志をもって、政治の担い手をはじめ、国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指す入学者を求めます。

新聞学科

高等学校などの教育課程において十分な学力と知識及び判断力を身につけており、新聞学科における「ジャーナリズム・メディア・コミュニケーション」に関する専門的な学びを通じて、社会で情報を扱う者としての「知識・技能・態度」を修得し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践しようとする入学者を求めます。

経営法学科

法と経営に関する知識を修得し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践することができ、将来、グローバルなビジネスの分野において強い意志や高い専門性をもってリーダーシップを発揮することや、自ら起業することを志す入学者を求めます。

公共政策学科

「新しい公共」領域において、課題の発見・認識能力を持ち、その対応策を立案、評価できる能力を身につけ、国及び地方の行政組織で活躍する公務員、公共・公益分野を中心とする諸団体（NPO法人、福祉団体、学校・教育機関など）でリーダーとなろうとする入学者を求めます。

1 募集学科・募集人員

部 別	募集学科	募集人員
第一部	法律学科(法曹コース・総合法コース合わせて)	5名
	政治経済学科	5名
	新聞学科	5名
	経営法学科	5名
	公共政策学科	5名

2 出願資格

次の(1), (2), (3)のいずれか及び(4)の要件をすべて満たす者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（高等専門学校の第3学年修了者等）または令和4年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者（学校教育法施行規則第150条）
- (4) 次の①及び②の要件をすべて満たす者。

- ① 以下の各学科の出願要件を満たす者

法律学科

法曹コースについては、司法試験にチャレンジして法曹（裁判官，検察官，弁護士）を目指そうとする者

総合法コースについては、法的な思考方法によって、社会が抱える問題や日常生活のもめごとを解決あるいは防止できる能力（紛争解決能力）を備えようとする者

政治経済学科

政治の担い手をはじめ、国や地方公共団体，民間企業，N G O，マスコミ，さらには国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指そうとする者

新聞学科

(1)~(3)のいずれかに該当する者

- (1) メディア関連の部活動（同好会等を含む）に在籍し，各種大会・コンクールに出場した経験のある者またはそれと同等の実力がある者
- (2) メディア関連の各種大会・コンクール（民間主催のものを含む）において，個人として優秀な実績を有する者，またはそれと同等の実力がある者（※場合によっては，試験に際して成果物の提出を求める場合がある）
- (3) ジャーナリズム・メディア・情報関連に関わる検定・資格試験において優秀な成績を有する者またはそれと同等の実力がある者

経営法学科

(1)または(2)のいずれかに該当する者

- (1) グローバルなビジネスの分野においてリーダーシップを発揮することや，公認会計士・税理士・弁理士といった高度な専門職に就くこと，あるいは自ら起業することを志している者で，出願資格(1)の場合は，全体の学習成績の状況が3.5以上であること
- (2) 以下のいずれかの資格を有している者
 - a 実用英語技能検定（英検）2級以上，またはTOEFL iBT 45点以上かTOEIC 450点以上
 - b 日本商工会議所簿記検定試験（日商簿記）2級以上または全国経理教育協会簿記能力検定試験（全経簿記）2級以上
 - c 知的財産管理技能検定3級以上

公共政策学科

公務員，公共・公益分野を中心とする諸団体（N P O法人，福祉団体，学校・教育機関など）でリーダーとなろうとする者で，社会貢献活動を行っている者

- ② 各学科の教育内容を理解し，合格した場合には必ず入学する者

3 選考期日・選考試験

<第一次選考>

選考期日：－

(書類選考のみ)

<第二次選考>

選考期日：令和3年10月24日(日)

法律学科

- (1) 筆記試験：高等学校までの基礎的学力を踏まえつつ、さらに法学に関連する基礎的知識と、論理的思考力・表現力を要するもの
- (2) 口頭試問及び面接

政治経済学科

- (1) 筆記試験：政治の担い手をはじめ、国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指す者に必要な社会科学的思考力を問うもので、政治・経済を中心とする社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を要するもの
- (2) 口頭試問及び面接

新聞学科

- (1) 筆記試験：ジャーナリストおよびメディア関連業界を目指す者に必要な時事問題に関する思考力を問うもので、社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を要するもの
- (2) 口頭試問及び面接

経営法学科

- (1) 筆記試験：ビジネスに関する基礎的な知識を有しているか否か、また論理的思考力や表現力を有しているか否かを評価する
- (2) 口頭試問及び面接

公共政策学科

- (1) 筆記試験：新しい公共の担い手を目指す人材に必要な公共政策、行政、法律、政治、経済の基礎知識として、高等学校の「政治経済・現代社会」の論理的思考力・表現力を要するもの
- (2) 口頭試問及び面接

※ 公共政策学科において、以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者には、第一次選考、並びに第二次選考において加点する。

- (1) 英語検定準1級以上に相当する者(※ 合格証明書等を提出)
- (2) NPO等の正会員として活動を行っている者(※ NPOの会員資格を証明する書類を提出)
- (3) 自治体の審議会、審査会、調査会等への参加経験がある者(※ 委嘱状等を提出)
- (4) 国家資格を取得している者(※ 証書を提出。資格の種類によって加点)
- (5) 地域活動で多大な貢献を行った者(表彰状等を提出)

4 試験場

法学部神田三崎町キャンパス 東京都千代田区神田三崎町2-3-1



JR 総武線・中央線「水道橋」駅下車 徒歩3～5分

都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車 徒歩3～6分

都営地下鉄新宿・三田線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 徒歩5～8分

※ 試験校舎については、オンライン受験票にて確認してください。

5 出願受付から入学手続きまでの流れ

日本大学ではインターネットからの出願を実施しています。

インターネット出願とは、日本大学インターネット出願サイトより、志願情報（氏名等）を入力し、出願確認票等を作成します。作成した出願確認票等をプリントアウトし、入学検定料を支払い、出願書類を郵送することで出願が完了します。

インターネット出願の流れ

① 事前準備

インターネットに接続されたパソコン等とプリンターを用意してください。

また、出願にはメールアドレスが必要となります。（携帯電話等のメールアドレスは不可）

※ 必要書類(注)は発行に時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備してください。

(注) 調査書・推薦書・写真等（入学試験制度により異なります。）

② 日本大学インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト <https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>

※ 8～9頁「インターネット出願の利用手順」参照

③ 受験票のアップロード

志願情報等を登録後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送することで出願が完了します。

※ 出願完了後、受験票がインターネット出願サイトにアップロードされます。試験場・集合時刻をよく確認のうえ、試験当日に持参してください。

※ 下記の(1)(2)(3)を完了した時点で出願完了となります。

※ (1)Web出願登録期間内にWeb登録が完了しないと、(2)の手続きに進めませんのでご注意ください。

(1) インターネット出願登録期間	令和3年8月1日(日) 9:00~令和3年9月17日(金) 20:00 インターネット出願サイト https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/ 「日本大学法学部受験生情報サイト」からアクセス可能
(2) 出願書類等提出期間	令和3年9月1日(水)~令和3年9月17日(金) (郵送必着)
<p>出願書類等</p> <p>※①③④は、本学部指定様式です。(1)インターネット出願登録後に出願サイトからプリントアウトし、それぞれ作成してください。</p> <p>①出願確認票 … インターネット出願登録した内容が、出願確認票に反映されます。 学生服等を着用での写真は登録しないでください。 ※学生証用写真として入学後継続して使用するため</p> <p>②調査書 … (調査書が提出できない場合は卒業証明書及び成績証明書), または高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定試験合格者を含む)については合格成績証明書</p> <p>③志望理由書</p> <p>④書類郵送用住所ラベル … 大学に出願書類を郵送する際に、封筒(A4角2を用意)に貼付するラベルです。 簡易書留で郵送してください。窓口での出願書類提出には応じません。</p> <p>⑤出願要件を証明する書類の写し … (新聞学科, 経営法学科①-②のみ)</p> <p>⑥加点対象となる要件を証明する書類の写し … (公共政策学科該当者のみ。詳細は選考方法参照。)</p>	
(3) 入学検定料納入期限	令和3年9月17日(金)
(4) 受験票アップロード日	令和3年9月24日(金) アップロード予定 ※インターネット出願サイトからダウンロードし、A4用紙にオンライン受験票を印刷してください。
(5) 試験期日	【第一次選考】 - ※書類選考のみ 【第二次選考】 令和3年10月24日(日)
(6) 合格発表日	【第一次選考】 令和3年10月1日(金) 【第二次選考】 令和3年11月13日(土)
(7) 入学手続期限	令和3年11月26日(金)

※ 出願における注意点

- (1) 学生服等を着用での写真は登録しないでください。※学生証用写真として入学後継続して使用するため
- (2) いったん提出された出願書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還しません。
- (3) 身体の機能に著しい障がいがある方については、受験及び就学についての事前協議を行いますので、該当する方は、出願時のできるだけ早い時期に必ず入学センターにご相談ください。

6 入学検定料

- (1) 入学検定料 35,000円
- (2) インターネット出願登録後、納入してください。
※ 9頁参照

7 出願書類送付先および問合せ先

〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1

日本大学法学部入学センター

電話 03-5275-8503 FAX 03-5275-8533

月曜日～金曜日 9:00～18:00

土曜日 9:00～13:00

※ 日曜日・祝日を除く

8 受験上の注意事項

- (1) 持参するもの
 - 受験票（A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの）、試験当日について通知した書類、筆記用具（黒鉛筆、プラスチック消しゴム、ボールペン）、時計（時計機能だけのもの）を持参してください。大型バッグ等はお預かりする場所がありません。
- (2) 受験上の注意
 - 辞書、参考書、定規、コンパス、そろばん、電子機器（携帯電話、計算機、コンピュータやこれに類するもの）の使用は認めません。
 - 試験場には時計がありませんので、各自で持参してください。なお、携帯電話等を時計として使用することは認めません。
 - 受験票（A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの）は、入校の際に提示してください。試験室では受験番号の記載がある面を表にして机の上に置いてください。
 - 遅刻した場合、試験開始後20分までは認めますが、それ以降の入場はできません。交通機関等の遅れにより、遅刻する可能性がある場合は、法学部入学センターに連絡し、指示を受けてください。
- (3) その他
 - 受験票に記載されている試験場（校舎等）の場所、道順、交通手段等は事前に確認しておいてください。
 - 自転車・バイク等での乗り入れは禁止しています。公共の交通機関を利用してください。
 - 試験当日は、受験者以外は試験場に入ることができません。付添者の試験場校舎内立入り及び受験者との面会は、かたくお断りします。
 - 試験場校舎周辺で物を販売したり、合否の電報を勧誘する者がいる場合がありますが、本学とは一切無関係ですのでご注意ください。
 - 受験票は、入学その他の際にも必要な場合がありますので、大切に保管してください。

9 合格発表

令和3年11月13日(土)

受験者に通知します。

合格発表日当日、合格者には合格通知とともに入学手続きに関する詳細をご案内します。案内に従い入学手続きを完了させてください。日本大学インターネット出願サイト (<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>) で合否確認をしてください。

10 入学手続き

(1) 入学手続き期限 令和3年11月26日(金)

(2) 入学手続き時納入金額 第一部 780,000円

項目	1年次納入金			2年次以降の納入金(参考)		
	入学手続き時 納入金 (前学期)	後学期	年間 納入額	前学期	後学期	年間 納入額
入学金	260,000	—	260,000	—	—	—
授業料	405,000	405,000	810,000	405,000	405,000	810,000
施設設備資金	95,000	95,000	190,000	95,000	95,000	190,000
後援会費	10,000	10,000	20,000	10,000	10,000	20,000
校友会費(準会員)	10,000	—	10,000	10,000	—	10,000
計	780,000	510,000	1,290,000	520,000	510,000	1,030,000

卒業予定年度の後学期に授業料等と合わせて校友会費(正会員)を10,000円徴収いたします。

入学手続き完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により令和4年1月31日(月)17時までに法学部入学センターへ申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。また、「学校長からの入学辞退願」(様式任意)を提出してください。

手続き終了後、入学金を除く入学時納入金(諸会費等を含む)は返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続き書類及び入学金は返還いたしません。

なお、令和4年2月1日(火)以降に申し出があった場合は、入学手続き書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません。(傷害保険については、約款の定めるところによる)

《注意》① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは、認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

【個人情報の取り扱いについて】

日本大学(短期大学部を含む)では、出願書類にご記入・ご登録いただきました志願者等の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続きと、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者等の個人情報を利用することはありません。

日本大学・日本大学短期大学部インターネット出願の利用手順

(対象の試験 学校推薦型選抜(指定校制・公募制)・総合型選抜・自己推薦選抜・社会人選抜)

1

ガイダンスへアクセス

<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>
日本大学ホームページ「入試ガイド」のバナーからもアクセスできます。



2

マイページ作成(2021年6月30日利用開始)

初めて出願する方のみマイページの作成が必要となります。

3

出願情報の登録(各入試の出願受付開始日の1ヶ月前から)

画面に従って必要な情報を入力してください。
※各学部・短期大学部の試験方式ごとに定めた出願締切日の20:00までに出願登録完了してください。

4

支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、
デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、
セイコーマート



■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club



■ ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

5

入学検定料の納入

お支払方法選択サイトより、支払い時に必要になる番号を払い出します。
番号を間違いなくメモまたは印刷し、選択した支払い機関で入学検定料を支払ってください。
支払いについての手順は次ページの「入学検定料の納入方法」をご確認ください。

6

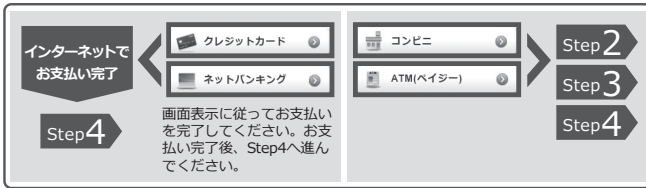
出願書類の提出

出願書類を準備し、志願先の学部等が指定する方法で出願してください。
詳細は募集要項で確認してください。

出願完了

入学検定料の納入方法

Step 1 入学検定料の納入方法を選択します。



登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、納入方法を選択します。

- クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step 2 お支払い情報を確認します。

- コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。



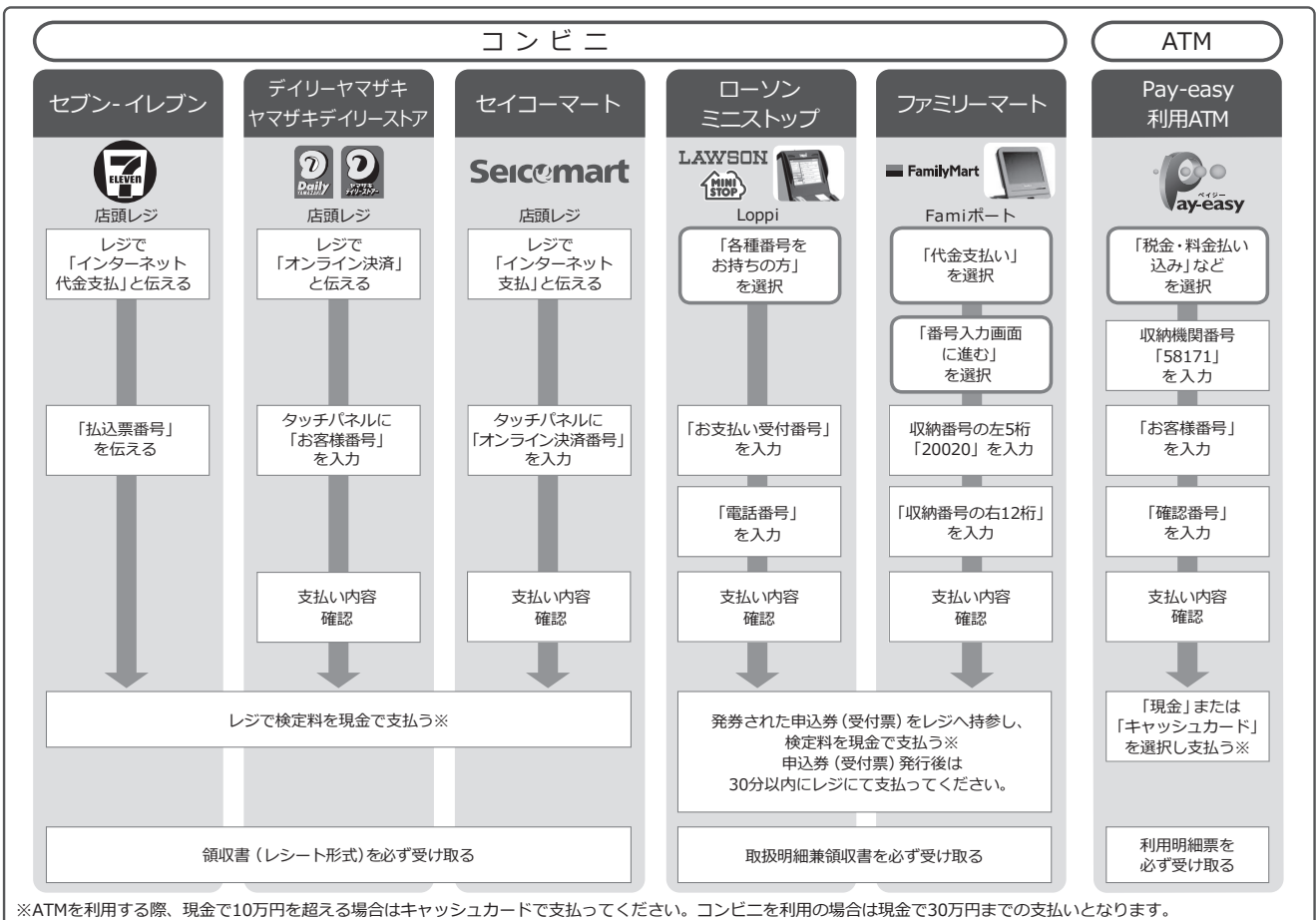
コンビニ・銀行ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

- ATM (ペイジー)
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



Step 3 選択した納入方法で入学検定料を支払います。

Step2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ(レジ、設置端末)・銀行ATMにて入学検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。



Step 4 出願書類を大学へ提出し、出願を完了させます。

出願書類を準備し、志願先の学部等が指定する方法で出願してください。詳細は募集要項で確認してください。

支払手数料について

※入学検定料のほかに、支払手数料が必要です。登録時にご確認ください(本人負担)。
※複数回登録する場合、支払手数料がそれぞれ必要となります。

入学検定料支払いに関するお問い合わせ先

日本大学 本部学務部入学課 TEL 03-5275-8001